

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(5月下旬から6月上旬)と比べて①良くなっているか、②悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。	良くなっている	消費税引き上げによる落ち込みから回復し、企業収益の向上の成果が一部雇用賃金として分配され始めている。学生の就職も好調な出足である。しかし、女性や高齢者の方達の柔軟な働き方の増大、decent workの拡大までには至っていない。
1-2	今後の経済のリスク要因について、300字以内でご記入ください。	—	人手不足が新しい要因となっているが、基本的には①社会保障の根本的改革回避による累積財政赤字の増大②円安、石油・ガス等の輸入増大による経常赤字の継続などで円安と物価上昇がコントロールできなくなる。③格差の増大による社会的摩擦の増大④尖閣諸島、北朝鮮、中東、ウクライナ等の国勢情勢の緊迫
景気回復の拡大に向けた取組			
2-1	安倍内閣の目指す、経済の好循環シナリオについて、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。	—	
2-2	設備投資・企業収益、賃金・雇用、そして消費の拡大について、それぞれ進展しているとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。 ①設備投資・企業収益の増加		

政策コメンテーター報告(第1回、意見照会期間:2014年8月22日～9月4日) 坂東 眞理子:昭和女子大学学長

質問事項		選択式回答	記述式回答
2-2	②賃金上昇・雇用拡大	Yes	人手不足による倒産を恐れず長時間労働を規制し、労働生産性の低い分野から高い分野に労働者が移動することを奨励する。同一労働、同一賃金の原則を徹底し年功賃金を下げ、非正規社員の処遇をあげ、70歳までの定年後の雇用確保を義務づける。
	③個人消費の拡大	Yes	必要な保育、教育、介護、医療等の選択肢、供給量を増やす政策が必要。40、50代の女性と60、70代の男女の勤労所得を増やす。(雇用機会を増やす)またリフォーム等で、快適な住居の整備を促進する。
2-3	<p>昨年、経済の好循環に向けて、政労使会議が立ち上がり、「経済の好循環実現に向けた取組」との文章がまとめられました。</p> <p>その中に記載されている4つの取組(賃金上昇、中小企業等支援、非正規雇用労働者の処遇改善、生産性向上・人材育成)について、取組が進んでいるとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p>	No	十分ではない。非正規雇用の処遇を改善するためには、正社員の既得権(例えば年功的賃金)の見直し等で労働流動性を高めるだけでなく、より充実した教育、訓練が必要。ホワイトカラーの生産性の向上のためのイノベーション、働き方革命、成長分野への資源の配分への意志が明確に示されていない。
自由テーマ			
3	<p>その他、政府の政策課題等について、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。</p>	—	トップ経営層のリーダーシップの養成